

山元町防災拠点・山下地域交流センター

愛称「つばめの杜ひだまりホール」が、まもなくオープン



「山元町防災拠点・坂元地域交流センター」に続き、防災拠点・交流活動の場として、「山元町防災拠点・山下地域交流センター（愛称・つばめの杜ひだまりホール）」がオープンします。

東日本大震災で大きく被災したことから、防災拠点施設の完成が多くの町民に望まれていましたが、坂元の施設同様、次の3つのコンセプトのもとに運用いたします。

1 津波防災まちづくり拠点

震災の教訓を生かし、地域防災力を高める。（防災知識の向上・普及など）

2 防災活動拠点

災害時の都市機能を維持する。（避難所機能など）

3 交流拠点

地域の交流、活力を創出する。（交流活動、情報発信など）

施設の愛称「つばめの杜ひだまりホール」は、平成28年度に山下中学校の生徒が考えた中から選ばれたものです。「利用してくれる人、皆の心があたたかくなってくれることを願う」という思いが込められています。

なお、次の防災機能などが設置されています。

- ・マンホールトイレ、かまどベンチ、消防団詰所、消防ポンプ積載車庫、自家発電設備
- 太陽光発電設備、屋外用品備蓄庫、屋内用品備蓄庫

『山元町防災拠点・山下地域交流センター』施設見学会

9月30日（土）の開所式当日、次のように施設紹介のための一般開放を行います。

- 1 日時 平成29年9月30日（土）
午後12時00分（開所式終了後）～午後3時
- 2 会場 山元町防災拠点・山下地域交流センター
＜愛称・つばめの杜ひだまりホール＞
（担当職員がご案内いたします。）

多くの皆様のご
来場をお待ちし
ています。

